



- ◆笑顔ほくほく秋祭り2017 開催
- ◆「かほっくり」収穫体験
- ◆高松紋平柿 初出荷
- ◆ふれあい給食 地元農産物に親しみ



「ほくの里」

支店フリーダイヤル

内灘支店 ☎ 0120-968-971
津幡支店 ☎ 0120-968-972
津幡東支店 ☎ 0120-968-973
宇ノ気支店 ☎ 0120-968-974
高松支店 ☎ 0120-968-975

「みんなのよい食プロジェクト」を推進しています。



発行/石川かほく農業協同組合
編集/リバノス編集局

石川県河北郡津幡町字清水チ329番地
〒929-0326 TEL. 076-288-3331
月刊：毎月10日発行
印刷：宮下印刷株式会社

<http://www.kahoku.is-ja.jp/>



JA石川かほく 検索

秋祭り 笑顔ほくほく 2017

とどけよう 感謝の気持ち!

10月21日、“届けよう感謝の気持ち”をテーマにJAグリーンかほく前で「笑顔ほくほく秋祭り2017」を開催しました。

秋晴れのなか、会場には大勢の人にご来場いただき、誠にありがとうございました。おかげさまで、大盛況のうちに終了することができました。

産直部会女性部

めった汁販売、フリーマーケット開催



米粉パン販売

「もちもち食感」の米粉パンは大人気、多くの方に並んでいただきましたが、即完売となりました。



高密度育苗による田植実演

大幅なコスト削減効果があり、今注目されている高密度育苗の栽培技術による田植の実演。田植え機はGPSを利用した直進キープ機能を搭載。



つきたて餅ふるまい

恒例の餅ふるまいには家族連れの方の行列ができ、大テント内は大いに賑わいました。産直会員は大きく杵を振り、餅をつき、きな粉をまぶし、みんなにふるまいました。



総合受付

大勢の方が受付してくれました、ありがとうございます。



展示コーナー

女性大学スマイルスクールの作品とにっこり百彩会の作品を展示しました。

にっこり百彩会展示ブース 仲良く記念撮影



感謝の野菜即売

地元産を中心とした野菜の即売を「そくさいかん」で行いました。たくさんの方に実りの秋を味わっていただき、またJAの安心・安全な食材に親しんでもらおうと特価で販売しました。「ほくの里」も販売の応援に。

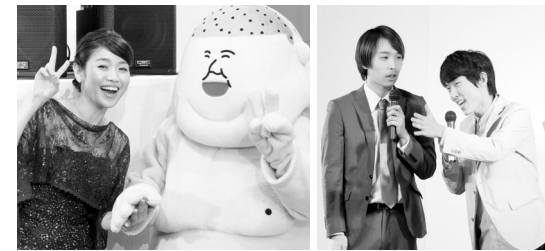
ステージイベント

ステージでは演歌歌手の川野夏美さんをはじめ、地元出身の人たちが祭りを盛り上げてくれました。

川野夏美、三輪一雄 二人のビックショー



川野夏美と「ほくの里」 テンプルカントリー お笑いライブ



JA職員によるほくほく屋台村・わくわくらんど

「ほくほく屋台村」では地元食材を使った、いけなら紫^{あん}細^{あん}うどんや豚^{あん}輝^{あん}入り焼きそば、「華麗舞」を使ったカレーなど全13品が販売されました。開店前から買い求める姿が見られ、昼時には行列ができ大盛況でした。

「わくわくらんど」は、こどもから大人まで射的や千本づり、輪投げなどさまざまなゲームを楽しみました。



相談コーナー



営農の手引き相談



JAカード



共済「安心チェック」



介護相談

ほくほくニュース

今年産 まこも初出荷

津幡町特産の「マコモタケ」の初出荷が十月一日、同町英田倉庫において始まり、津幡まこも生産組合の二戸の農家が、約四十キロを持ち込みました。

初出荷に先立ち、同組合の森山時夫組合長をはじめ、生産者、当JA職員により規格基準などについて確認。

それぞれの規格（L・ニL・三L）に分けられ、袋詰めされたのち、三キ口箱に丁寧に詰め込まれ出荷しました。



袋詰め作業を行う生産者ら

森山組合長は「美味しいマコモタケを、たくさんの人に食べていただきたい」と話しました。

今年は、生育期間の天候が不順であったことから、品質、収量が懸念されましたが、その後はマコモタケに適した気候となったことから、良質で、昨年並みの三・六トンを出荷しました。

「マコモタケ」は、淡泊な味でくせが無くほんのり甘い、シャキシャキとした食感が特徴。主に天ぷら、炒め物などの油料理に最適です。

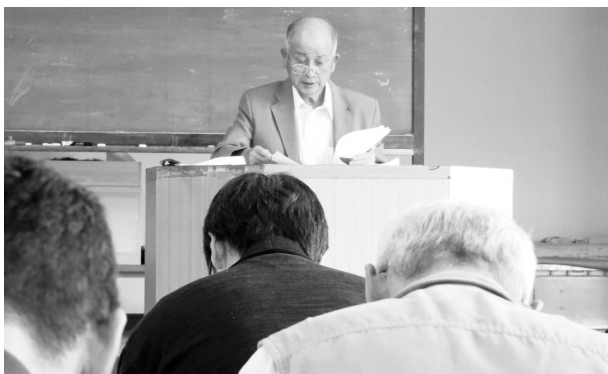
金沢中央卸売市場への出荷をはじめ、当JAグリーン「そくさいかん」や県内Aコープで販売されたほか、学校給食へも供給されています。

農事組合法人瑞穂中沼創立総会

十月一日、かほく市中沼集会所で農事組合法人瑞穂中沼の創立総会が開催され、組合員約四十人が出席しました。

総会にあたり、議長に松田金之助氏が選出され、「創立に関する事項報告」など、第四号議案まで審議、承認されました。

この中沼地区は、農業従事者の高齢化などにより、耕作放棄候補地が増大するなど、状況が深刻化しており、今後の地域宮農のあり方を喫緊の課題と捉える中、平成



議長を務める松田金之助さん

二十六年の二月から本格的に法人設立の準備を開始しました。幾度の視察や意向調査・説明会を開催し、創立に至りました。

また、創立総会後の第一回目の理事会において代表理事ほか、役員が決定されました。

同法人の役員は、次の通りです。

代表理事	林 正一
理事	木本 弘
理事	西野 平一
理事	松田金之助
理事	中田 正充
理事	中田 洋進
理事	東 友博
監事	木本 保久
監事	前田 孝之

なお、当JAの集落宮農組織連絡協議会は、三十五集落宮農組織で設立されており、うち十七組織が法人化されたことになります。

高松紋平だいたい色に染まり出荷開始

かほく市特産「高松紋平」が十月三十日、同市夏栗の当ＪＡ高松集出荷場で昨年より二日遅く、初出荷を迎えました。

出荷した高松紋平柿生産組合では、八十一戸の農家が十九ヘクタール作付けしています。

この日、同組合員の手作業による選別作業が行われました。脱渋した二トンの柿を一つひとつ手にとり、目視でキズや汚れをチェック。選果ラインに乗せ、色と形で三等級、重量で五段階に選別、箱詰め作業を行いました。

今年は台風による被害はほとんどなく順調に成育し、例年並みのきれいな柿に仕上がりました。

紋平柿は滑らかな歯ざわりが特

長の渋柿。二酸化炭素を用いて

むら無く脱渋しており、渋を抜

いた紋平柿はと

ても甘く、選果

を行う前に渋みの抜け具合を検査するなど細心の注意を払い出



選別作業を行う組合員ら



トップセールスをする
井上信一代表理事組合長

荷を行っています。
今年は十一月下旬までに昨年より九トン多い六十五トンを見込んでいます。金沢市場を中心に最盛期には京阪神市場へも出荷予定。ＪＡグリーンかほく「そくさいかん」でも販売されます。
出荷に先立ち十四日に、紋平柿生産者大会が開かれ、生産者約五十人が出席。出荷基準等の確認のほか、市場との意見交換も行われました。
また三十一日には、金沢市中央卸売市場で初競りが行われ、油野和一郎かほく市長と当ＪＡ井上信一代表理事組合長が市場関係者に向け「高松紋平」のトップセールスを行いました。

かほくつくり収穫体験

かほく市立宇ノ気小学校の二年生児童百一人は十月二十四日、同市大崎の畑で育った、かほく市特産サツマイモ「かほくつくり」の収穫体験を行いました。

五月に児童がサツマイモの苗を定植し、圃場主の「農事組合法人大崎甘諸生産組合」代表理事の喜綿雅之さんが管理。

秋空のもと、児童らは長く伸びたつるを思いっきり引っぱり、こ



イモ掘りを楽しむ児童ら



大きいサツマイモを手に喜ぶ児童

いくと、きれいな紅色のサツマイモが顔を出しました。掘ってみないとサイズが分からず、夢中で掘ると立派なサツマイモが鈴なり。児童らは「やったー」「重いよー」と喜び、袋に詰めていきました。なかなか掘れない児童は、同組合員の手を借り、たくさん収穫できました。中には袋に詰めすぎて持ち運びできない児童もいました。
体験後、児童らは喜綿代表理事に大きな声で感謝し、自ら掘ったサツマイモを抱えて、秋の収穫を楽しみました。

スポーツの秋 県大会開催 年金友の会グラウンドゴルフ県大会

十月六日、かほく市の高松グラウンドゴルフ場で第十三回ＪＡバンク石川「年金友の会グラウンドゴルフ県大会」が開催され、県下十七ＪＡから予選会を勝ち抜いた選手四百六十八名が、熱戦を繰り広げました。

この大会は、ＪＡで公的年金を受給されている方々を対象に、グラウンドゴルフを通じて親睦を深め、技術向上と健康増進を図ることを目的として、平成十七年度から開催しています。

当ＪＡからは、三十六名が出場青旗・赤旗二種類のコースに分かれ、さまざまなホールに挑戦し、日頃の練習の成果を発揮しました。



入賞した当JAの選手のみなさん

競技終了

後、休憩場でお弁当を食べながら、プレーの話を中心に楽しみ、親睦を深めました。



熱戦を繰り広げる選手ら

閉会式では、成績発表が行われ、当ＪＡの出場選手が上位入賞をする見事な結果となりました。

当ＪＡの入賞者は次のとおり。

【青旗コース】

〈男性の部〉

- 第一位 桜井弥三三さん
- 第二位 高野 進さん
- 第十位 今村外志夫さん

〈女性の部〉

- 第六位 喜澤喜美子さん
- 第七位 中村美千江さん

【赤旗コース】

〈男性の部〉

- 第四位 山口 建夫さん
- 第五位 上谷外喜夫さん

〈女性の部〉

- 第三位 白江 秀代さん
- 第九位 西 信子さん
- 第十位 中川 弘子さん

津幡町の特産に親しみを持つ 「津幡献立の日」

津幡町学校給食部会は十月十一日、郷土を愛する心を育むことを目的に、津幡町の特産をふんだんに取り入れた「津幡献立の日」を実施しました。

町立津幡中学校では、矢田富郎町長ら関係者を招き、今回は一年一組三十二人と一緒に給食を食べる「ふれあい給食」が開かれました。

今回の献立は、同町産マコモタケとコシヒカリ、加賀野菜の「金時草」などを使った中華丼をはじめ、河北潟産のレンコンとニンジン、ピーマンなど五つの食材で彩りした炒めものなど四品。地元の素材や食材にこだわった給食を、生徒や関係者らは秋の実りを楽しく味わいました。

特に生徒に人気だったのが、「河北潟レンコンの五色炒め」。また、「ゆめみづほ お米ムース」も好評でした。



楽しく給食を味わう生徒ら

生徒は「美味しかった。自分の町にあらためて親しみを感じました」など感想を笑顔で話してくれました。

全国的に給食の廃棄化が問題とされている中、同中学校では残食がほとんどなく、また栄養バランスを考え、八百二十キロカロリーを目安に献立を考えています。

エ ンレイ脱穀作業体験 (大海小学校)

かほく市立大海小学校三年生十
四人は十月三十日、同市瀬戸町に
ある高崎武義さんの畑で、大豆「エ
ンレイ」の脱穀作業を体験しまし
た。

この畑では、児童が五月に種ま
き、六月は土寄せ作業を行ってい
ます。

かなり寒い日になりましたが、
高崎武義さん・政勝さん兄弟から
作業内容を聞いた後、児童は元氣
に取りかかりました。

事前に刈り取った大豆の茎を三
〜四本に束ね、脱穀機まで運び、
高崎さん兄弟に順番に手渡しまし
た。中には十本以上束ね、運ぶ姿
もあって、畑は児童の元氣な声で
賑やかでした。運び終えると、今
度は落ちている茎を拾い集め、作
業は終了しました。

今年は天候が不順、昨年より一
週間遅れの作業となりましたが、
二十キロ以上収穫できました。

作業終了後、高崎武義さんから
頂いた柿を児童は食べながら、十
二月の選別作業や来年一月の味噌
仕込み作業など今後の予定につい
て、話を聞きました。



順番に束を手渡す児童



大きな束を抱えて作業する児童

最後に、児童は大きな声で「あ
りがとうございました」とお礼を
言いました。

合 同講演 開催 (津幡東・宇ノ気支店)

1支店1協同活動

当JAの津幡東支店・宇ノ気支
店が合同で十月三日、津幡町中橋
で児童発達支援放課後等デイサー
ビス「木のおうち」経営者の兼氏
浩子さんによる講演会を開催し、
女性大学OBを含む約三十人が参
加しました。

兼氏さんは、車椅子生活を送る
元看護士。講演では、「障害者にな
った頃は、人生の挫折を感じま
した。そんなとき、助けてくれた
のはわが子の言葉でした」、「人
と人がつながることで、笑顔になり
互いに幸せになれる」など、歩ん
できた経験を通して、人と人、心
と心のつながりについて話しまし
た。

また、「和顔愛語」をモットー
に、アニメキャラクター「アンパ
ンマン」になりたいと笑顔で話し
ました。

講演後は、「木のおうち」を見学。
県産木材を使った二階建てログハ
ウスでは、障害児支援や訪問介護
整骨院、カフェなど多様なサービ
スを手がける部屋が一軒に集約さ
れており、一本の木の下で多くの



プロジェクターを使い講演する兼氏さん

人たちが家族のようにつながるイ
メージが込められています。
参加者は、それぞれのスタッフ
から運営などの説明を聞き、手作
りパンやお菓子を購入するなど有
意義な時間を過ごしました。

元 気内灘とれたて市 農業・漁業共同開催

「支店」協同活動

河北郡市農業振興協議会内灘町支部と当JA内灘支店は十月二十二日、内灘町役場庁舎前広場において今年度三回目となる「元気内灘とれたて市」を開催しました。

地元内灘町の生産者から旬の野菜のダイコンやハクサイ、ネギ、レンコン、里いも他、約四十種類が店頭に並びました。また、今回は石川県漁業協同組合内灘支所と共同開催で、近海で獲れた鯛やカレイ、甘えびなど新鮮魚介類も安く取り揃えられました。

台風の影響で雨にもかかわらず、町営バスを利用するなど多くの来店者が詰めかけ、テント内は賑わっていました。

同支店活性化委員・役職員は生産者とともに、大きな声で呼び込み接客し、テント内は活気にあふれ、売り上げに貢献していました。併設テントでは漁業組合が「あら汁」を振る舞うなど、多くの来店者が地元の味を堪能していました。

次回は同場所、十一月十九日に開催予定です。



来店者で賑わうテント内



笑顔で接客する生産者ら

来店者に感謝を込めて

「支店」協同活動

十月十三日、当JA津幡支店は支店入口において「カレーの振る舞い」、「野菜即売市」を開催しました。

年金受給日に日頃の感謝を込めて支店職員が開いたもので、六月の焼きそばに引き続き、地元産の野菜や米を使ったカレーを百五十食分作り、来店者へ振る舞われました。

また、野菜即売では

河北潟産の枝豆や小松菜をはじめ、

白菜、りんごなど十種類以上の野菜・果物が並び、来店者は職員と楽しく会話をしながら購入していました。

次回は十二月の年金受給日に開催を予定しています。



カレーを振舞う支店職員

百円市で 防犯キャンペーン

「支店」協同活動

当JA宇ノ気支店は十月十三日支店入口において恒例の「野菜百円市」を開催。大勢の来客者が新鮮で安心・安全な地元産秋野菜を求め、支店は賑わいを見せました。

併せて石川県津幡警察署・かほく市防犯委員らによる被害防止キャンペーンを実施。石川県警イメージキャラクター「いぬわしちゃん」や当JAの「ほくの里」も応援に駆けつけ、偽電話詐欺などの被害防止を呼びかけました。

次回は十二月の年金受給日に、めった汁の振る舞いと合わせて開催を予定しています。



注意を呼びかける「いぬわしちゃん」と「ほくの里」

秋 の実りを堪能

「第三十九回石川の農林漁業まつり」が十月十四・十五日、金沢市の石川県産業展示館四号館・屋外展示場で開催されました。会場には大勢の家族連れらが、旬を迎えた「山の幸」や「海の幸」、加工品など秋の実りを堪能しました。会場には百四十にもなるブースが並び、当JA管内から六次化商品いけなら紫「チョコサンド」「甘納豆」、らっきょうキムチ、かぼつ



賑わいをみせる「刀根早生」、「マコモタケ」のブース

くり「饅頭」「きんつば」を販売。また刀根早生柿やマコモタケの即売では、販売開始から一時間程で刀根早生柿が完売するほど人気でした。

旭 山工業団地に 新米穀連合倉庫

JA全農いしかわは十月十一日、津幡町の旭山工業団地に新しく米穀連合倉庫の建設にあたり、地鎮祭がとり行われ、関係者三十人が出席しました。

JA全農いしかわ県本部運営委員会西沢耕一会長をはじめ、矢田富郎同町長、当JAの井上信一代表理事組合長など、関係者が神事に臨んで鉄入れなどを行いました。「本工事が安全に留意し、無事故

無災害で終えることと、これを機に津幡町が更に発展することを願っている」と



玉串拝礼する
井上信一代代表理事組合長

西沢会長がいさつしました。

本体工事は十一月から開始され、床面積三千七百平方メートルの鉄骨造り平屋建て。平成三十年五月の完成を目指します。

この倉庫は、河北郡市・金沢・野々市・羽咋など米穀十萬俵が保管できる連合倉庫として八月に稼動を予定しています。

第九回 まこもやり投げ大会

森林公園活性化津幡町連携協議会は十月十五日、同町の石川県森林公園で「第九回まこもやり投げ大会」を開催、百三十五人が参加しました。

同町特産「マコモタケ」の葉で槍を作り、やり投げで飛距離を競うものです。個人・団体部門に分かれて行われました。

寒い日になりましたが、参加者は白熱した競技を展開。個人戦の



競技に奮闘する参加者

一般女性の部では、新記録が生まれ競技場は歓声で沸きました。競技場のテントでは「マコモタケ」をもっと親しんでもらおうと、同町まこも生産組合員が「まこも田楽」、「まこもきんぴら」の試食会や販売を行いました。

提案力を競技 スマイルサポーター・ロールプレイコンクール予選会

十月五日、当JA共済部は提案力を競う「ロールプレイ大会」を本店で開催し、五支店の自動車共済担当者（スマイルサポーター）が出場しました。

ロールプレイとは、ロール（役割）をプレイ（演じる）ことです。

出場者は緊張しながらも、普段通りの接客を試み、さりげない褒め方や共感作り、提案力などを競技しました。

審査の結果、津幡東支店の荒木珠生さんが、当JAの代表として県大会へ出場することになり、「県大会も全力で臨みます」と力強く話してくれました。

県大会は十一月十四日に金沢市のアートホールにて行われます。



当JA代表として
県大会に出場する荒木さん



組織に
つこり百
彩会“は
今年も福
祉まつり
で飲食コ
ーナーを
出店しま
した。去
年に引き
続き、河
合谷の郷
即売所の
お手伝い
を得て、

第九回津幡町社会福祉大会が十月十三日、同町福祉センターで開催されました。

ほのぼの だより

地域に根ざした 百のかがやき活動

「みたま」、「炊き込みご飯」、「ちらしずし」を用意。毎年、販売開始とともにすぐに完売となるため今回は販売数を増やし、多くの方に食べて頂くことが出来ました。他にも地域の福祉関係の出店ブースが並び、会場内で美味しそうに食べる姿、笑い声や笑顔を販売中に見ることができました。

また今年初めて津幡町から依頼を受け、ステージに立ち「つこり百彩会」の紹介とともに、介護予防レクリエーションの実践にて、「脳トレクイズ」と「歌体操」を発表する機会を頂けました。会場にはたくさんの方がいらつしやり、クイズにも大きな声で答えて下さいました。歌体操は、曲に合わせて身体から動き出すと会場が一体になり、ステージに立っている私たちの緊張も飛んで、一緒に楽しむことが出来ました歌体操は主催者側からもお褒めの言葉を頂きました。

私たち「つこり百彩会」は、豊かで安心して暮らせる地域づくりに貢献し、食の安心・安全によるJA健康寿命百歳プロジェクトの実践に努めています。

につこり百彩会事務局
東 知恵美

仲 良 し 夫 婦



かほく市 坂本 外志行さん・美智子さん

私たち夫婦は、グラウンドゴルフを少数打数で36cmのホールにボールを入れる努力をして20年経ちました。

どうして？グラウンドゴルフは面白く、芝の上を走ったり、悔しがったり、喜んだり、また、いろいろな方とコミュニケーションが取れます。それに体力がつくから健康にもいいですよ。今は冬でも風邪をひかなくなりました。

大会では、まだまだ未熟だなあと思ったりします。でも、前向きな姿勢は変わらずに高い目標をもって練習に励んでいます。

80歳を過ぎても元気にグラウンドゴルフが出来る夫婦でいたいと思います。



津幡町 舟橋グリーン会



舟橋グリーン会は、平成19年度に「農地・水・環境保全向上対策」が制度化されたことを受け事業に取り組み、農業者だけではなく地域住民全体がいろいろ

な活動に取り組みながら、住民と交流できる機会を増やし、地域の輪をつないでいます。また花（サルビア）の植栽を通じ、地域の交流が深まり植栽後6月から10月まで、花の水やりなどの管理に協力して頂いています。今後も多くの方が、少しでも活動に参加する枠組みづくりを工夫しながら、事業に取り組んで参ります。



ご飯をおいしく 食事を楽しく

「キッチン晴人」のオーナーシェフ 永井 智一 氏

豚ばらしゃぶのネギしょうゆ掛け



ネギしょうゆだれは、鶏肉や白身魚の唐揚げにもぴったりの万能だれです。

材 料

(3人分)

豚ばらしゃぶしゃぶ用	ネギしょうゆだれ
..... 300g	濃い口しょうゆ
ナス..... 3本	 1/2カップ
ピーマン..... 3個	米酢..... 1/2カップ
長ネギ..... 2本	砂糖..... 1/2カップ
サラダ油..... 適宜	ごま油..... 大さじ2
おろしショウガ	 大さじ1

作り方

- ① 長ネギはみじん切りにし、おろしショウガと共にボウルに入れておく。
- ② ナス・ピーマンを一口大に切り、180度のサラダ油で素揚げにする。
- ③ 鍋に湯を沸かし、豚ばら肉をサッと湯通しして、②と一緒に盛り付け、ネギしょうゆだれを回し掛ける。

もりもり青ネギのパスタ



パスタが固まってしまったときは、ゆで汁で調整してください。

材 料

(2人分)

乾燥パスタ..... 160g	たかの爪..... 1本
小ネギ..... 1把	白ワイン..... 少々
EVオリーブ油 大さじ3	塩・こしょう・しょうゆ
アンチョビフィレ..... 2枚	 適宜
ニンニク..... 1片	

作り方

- ① フライパンにEVオリーブ油を入れ、つぶしたニンニク、種を取ったたかの爪、アンチョビフィレを入れ弱火にかけ、油に香りを移し火から下ろす。
- ② 塩(材料外)を入れた鍋の水を沸かしパスタを入れ、ゆで時間の1分前でざるにあげる(ゆで汁を1/2カップ取っておく)。
- ③ 再び火にかけた①のフライパンに白ワインを振り、ゆで上がったパスタ・ゆで汁を入れ油を手早く絡め、塩・こしょう・しょうゆで味を整える。
- ④ ③を器に盛り付け、小口切りにした小ネギを上から掛けて出来上がり。

料理レシピ募集

ご家庭で簡単にできる、地物・旬の食材を使ったレシピを募集しています。
投稿くださったレシピをリバノスやホームページで紹介したいと思いますので、皆さんのご自慢料理を送ってくださいね！
また、いろいろな食材の保存方法をご存知の方も、併せて募集しています。
たくさんのレシピをお待ちしております。

募集方法 (封書でお送りください。)

1. 住所、氏名、電話番号
2. 料理名または食材名
3. レシピまたは保存方法 (簡単にお書きください。)
4. 一言コメント ※1～5の事項を必ずご記入ください。
5. 写真

宛先

〒929-0326
河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくりバノス編集部

※レシピが多い場合は、リバノス編集部で選定させていただきます。



さあ作ろう！

家庭菜園

森田 恵子

一年を振り返って

早いもので本コーナーを始めて早十二回目です。この一年を振り返ってみると、我が家の野菜作は概ね豊作でした。今年の栽培で印象に残ったことは。

じゃがいもは、男爵とキタアカリは豊作でした。しかし十勝こがねは若干軟腐病を発症させ、貯蔵していたコンテナの中で少し腐敗してしまいました。もっと早く腐りがないか確認するべきだったと反省しました。すいかは、着果させたい雌花の生育時期が低温で良い雌花にならなかったことや、開花時期は雨が多く、開花日と晴れの気象条件が合わず着果は今一不良となり、今年のすいかは不作でした。かぼちゃも同じで、果数は例年より少なかったです。

カラーピーマンは、初期生育は順調で一番果から三番果が大きく生育した頃に、その果実の重みで枝が裂けて、三枝の内一枝しか残らず、その後フキノメイガの幼虫が枝に入り

残った枝も枯れてしまい、カラーピーマンは緑のジャンボピーマンとして三個ほど収穫できただけで終わりました。私の怠慢で誘引作業を怠ったからです。本来十月下旬まで収穫する予定でしたが、基本作業は手抜きをせずしっかり行うことですね。

ピーマンは豊作で、ピーマン味噌に加工して冷奴に乗せて食べました。予定どおり十月中旬まで収穫しました。

トマトも豊作でした。しかしハクビシンに食べられるようになってネットやビニールで覆いをした後は、私達でさえ収穫するのが大変になりましたが、獣害からトマトを守れたのは良いことでした。ミニトマトは十月中旬まで食べることができました。

我が家は大鉢で栽培しているので、初期は水やりが大変でしたが、後半は結構雨が降り管理は楽でした。



さつまいもはほどの大きさとなり、さといもは大きく、まるいものは形が良く、いも類は豊作でした。しょうがも見事な株に仕上がりが大満足でした。しょうがの佃煮も皆から好評を得ました。

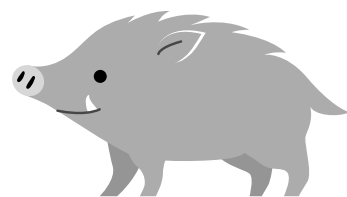
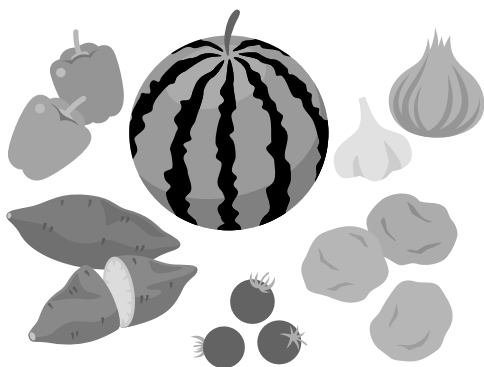
そうそう、にんにくに挑戦してみました。ホワイト六片という品種を九月下旬に植え付け、十月上旬芽を出し順調に生育していました。ところが、十月半ば頃どれくらい伸びたかなと見に行くと、畑はイノシシに荒らされ全部根株ごと掘り返され全滅していました。イノシシは畑のミズをあさりに来たのです。ニンニクを食べるのではなく一面を掘り起こしてしまいました。ロープを張れば良かったのに後の祭りです。残念！

たまねぎは今のところ順調な生育です。苗づくりは順調で立派な苗ができました。ニンニクの例もあり定植後ロープで囲いイノシシ対策をしました。今はロープで進入回避していますが、いつまで防げるのでしょうか。

イノシシの被害は年々拡大中です。水田は電気柵で囲い、捕獲用の檻も設置しています。また、畑はロープで囲うなどの対策をしています。足跡は人家近くで見つけることができようになりました。家族は軽ト

ラックで畑から帰るときに道路を横切るイノシシを数回見ているのです。これまで足跡は見てもイノシシを見ることがなかったのです。相当に数が増えていると感じました。鹿を見たという人もいます。中山間地域ならではの問題でしょうか。獣害対策、困ったものです。

今年もそこに満足できる野菜を収穫することができ、畑の神様、山の神様に感謝しています。今年一年、つたない文章を読んでもくださった皆様にも感謝申し上げます。来年も良い年でありますように。



冬を前にした庭木の施肥と、もみじ葉ゼラニウムの栽培

田中 和人

今年も二か月を切りましたね。今月は庭木の肥料と、冬でも楽しめる「もみじ葉ゼラニウム」について紹介いたします。

◆この時期の庭木への肥料

石川県ではこれから雨や雪の多い寒い日々となりますが、庭木など多くの植物も気温の低下とともに休眠に入ります。そして来年二月頃になりますと、地下部では再び根が動き始めます。見た目では春先、枝の芽が膨らみ始めたときが活動の始まりのように見えますが、実際は根のほうに先に活動を始めているのです。この根が活動

始める頃に肥料が有効に働くことで、春には美しい花や鮮やかな緑を見せてくれます。この肥料は寒肥と言われていますが、園芸書では一月頃からと書かれているものを見かけます。雪のない太平洋側の話で、石川では、雪の降る前にしっかりと施して、この頃効果が出るようにします。寒肥はその他に有機物のすき込みとか、一年分の肥料をまとめて施す基肥の意味もあり、特に山土などで埋め立てられた住宅団地などでは、この時期

に有機質に富んだ寒肥は生育の活性化に有効な手段と考えます。

一・肥料のやる時期…雪の降りだす前の十一月下旬～十二月中旬

二・肥料の種類…二月頃に肥効が現れるように、気温の上昇に伴って肥料成分が出てくる、ゆっくり型の有機入り化成肥料や、完熟の堆肥、腐葉土、油粕など有機質を与えます。

三・肥料のやり方(図1)…庭木は高木や低木、また根の張りも深根、浅根、横根など様々な性質の樹種が植えられていると思います。そこではいちいち樹の周りに溝を掘って肥料をやることも難しくバラマキや、所どころ深さ二十～三十cmの穴を掘って肥料を施します(点穴法)。施肥の位置は概ね小枝が張っている真下あたりにします(枝先

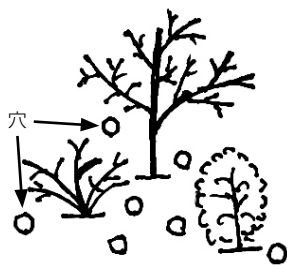


図1 肥料の点穴施用

あたりの下の土中に養分の吸収を行う小根が分布している)。

二で述べました有機質主体の化成肥料を、バラマキでは二百～三百g/m²、点穴では土壌改良も兼ねて一穴に完熟の堆肥や腐葉土などを二～三kgと有機質肥料を二握りほど入れます。

◆注目のもみじ葉ゼラニウム

一・性質と形状

ゼラニウムは春から晩秋まで咲き続け、ガーデニングや室内装飾に利用されています。その中で葉の形と色模様が美しい観葉タイプのもみじ葉ゼラニウムの人気が高まっています(図2)。



図2 もみじ葉ゼラニウム

葉の形がもみじに似ている比較的新しい品種で、グリーンの縁取りのある葉は、秋のもみじのように赤、橙と生育につれて色が移り変わり、ほかのゼラニウムにない美しさがあります。暑さや寒さに比較的強く、またコンパクトに仕上がり、枝分かれも旺盛なため鉢植え単体や、寄せ植えで鑑賞することができま

す。この時期も園芸店ではポット苗や鉢物としてお店に並んでいます。

花の咲かない冬の間も葉が美しく、数少ない冬の鉢物として十分楽しむことができます。

◆これからの管理

七・五号や九号のポット苗を購入された場合は、早めに一回り大きい鉢に、根を傷めないようそのまま植え替えます(図3)。低温

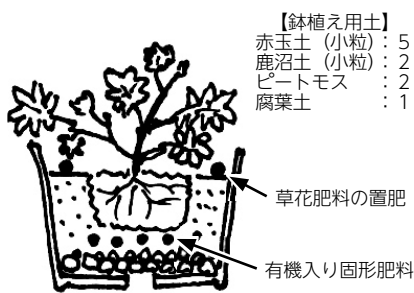


図3 鉢替えの仕方

の時期は土が湿りすぎると根腐れなどを起しやすいので、排水の良い土に植え、水は表面の土が乾いたら二～三日後に与える程度と控え、乾かし気味に管理します。窒素過多になると葉色が悪くなるのでリン酸、カリ分の多い固形肥料をひと月おきに置き肥します。十一月中はよく日の当たる軒下や窓内に置き、霜や雪の日は事前に室内に取り込みます。冬の間は、暖房の効いた部屋は避け、温度変化の少ない屋内の日の当たる場所で育てるようにします。

お便り OTAYORI コーナー

「さあ作ろう！家庭菜園」のコーナー大好き。今夏は「オクラ」が豊作でよく食べました。縦に切って、ミックスチーズをのせてオーブントースターで焼くと、大変美味です。 内灘町 津幡 和代
ご愛読ありがとうございます。オクラは独特のぬめりがあり、栄養的にも優れているそうです。カロチンやビタミン群が豊富でカルシウム、鉄、ミネラルなども含んでいます。昔からネバネバしたもののには、整腸効果があるとされています。私たちも好んで食していますから、ミックスチーズのせを試してみます。

サトイモの煮っころがしを作り、おいしくいただきました。いつも大変役立ちます。ありがとうございます。

津幡町 太田 紀美子
「ご飯をおいしく 食事を楽しく」のコーナーは、好評をいただいています。サトイモは、子宝に恵まれる縁起のいい食べ物として親しまれています。また、収穫期は汁物や田楽、コロッケなどと毎日のように食卓にのぼりますよね。

毎号、読まさせて頂いています。年と共に健康面が気になります。食事の件で、料理のメニューがのっているのが助かります。 津幡町 山田 一枝
年齢を重ねるにつれて健康面が気になるのは、私たちも同じです。これからも少しでもお役に立てる情報を発信していきます。よろしくお願いします。

料理のレシピコーナーは、楽しみにしています。先日、「赤ずいき」をたくさん

いただいたのですが、酢の物しか作れないので、他にどんな料理に利用出来るか、知りたいです。 かほく市 藤島 晴美

私たちが少し調べてみたところ、ずいきの煮物が紹介されています。例えば、「ずいきのツナ煮」は冷えてもおいしく日持ちもします。「ずいきと厚揚げの煮物」はシャリットとトロット、とても美味しいようです。

リバノスが届くと一番先にクロスワードクイズをします。

かほく市 中村 順子
クロスワードクイズ頭の体操は、好評をいただいております。たくさん解いて応募して下さいね。

その他、たくさんのお便りが届いています。紙面の都合上、全員の方のお便りを載せることができない場合もございます。ご了承下さい。実名で載せさせていただいておりますが、匿名希望の方は明記してください。お便りをお待ちしております。

<お便りのあて先>

〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329
JA石川かほくリバノス編集部

題「山」

秀

おしゃれして山をみくびるハイヒール

吉田 順子（舟橋）

評 山は近くにあるようで遠い。天候の急変することも、毎日の営みである。岩場もあれば、水の流れる沢もある。天候の急変にそなえて、万全の準備も必要になってくる。ハイヒールでの、山登りなどもってのほかであろう。山を甘く見ているのではない。川柳の「うがち、がこもる一句だと思っ。遭難をする人々が、あとをたたない山登りへの警告であらう。

佳作

人生は迷路山あり谷がある

古林 照子（長柄町）

山の幸熊いのししに荒らされる

藤沢 充子（瓜生）

言つことは山々あるがチャックする

松田 妙子（浅田）

いくつもの山越え谷越え来た傘寿

長谷 豊枝（牛首）

冰山も痩せ細ります温暖化

洞庭 泰（川尻）

入選

図鑑見て天ぶらにする山野草

福田 貞子（岩崎）

山の端夕日が落ちて帰る

松村小夜子（岩崎）

白内障術後はつきり見える山

押切 幸子（川尻）

山ほどの肥料収穫夢に見る

善 すすえ（川尻）

友に合い積もる話の山の様

越野 香（二ツ屋）

山寺の法話たのしい軽体操

岡井 昭江（二ツ屋）

親の愛山ほど受けて育つ子等

加藤 初美（牛首）

イチゴ狩り山のお客に先取られ

井田 宏子（井野河内）

山に熊山菜取りもままならぬ

澤本 昭子（内日色）

登山して見おろす下界雲の海

河本 巴子（内日色）

山寺へ勝てぬ年波足むかう

吉本 成子（気屋）

味噌山の味みて笑顔Vサイン

上野喜代美（森）

感謝して白山の水六腑泌む

一羽トモ子（南中条）

極楽を見たさに山の寺参り

前山優美子（太田）

山ガール明けても暮れても山語る

竹田 盈子（緑が丘）

山盛りの煮っころがしをパワパワと

山崎 洋子（横浜）

山ほどの宿題残り子はあせる

村田 由枝（竹橋）

百貨店前しか見れぬ山育ち

兼保 直美（潟端）

二月号題

● 締切り 十二月十日必着

● 締切り 三月十日必着

● 締切り 一月十日必着

▲ 投書先 〒929-0326 河北郡津幡町字清水チ329

※ 投書の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願いします。

秀の作品は、当JAのホームページでご紹介させていただきます。

※ 投書の際、住所・氏名をお書き忘れのないようお願いします。

スマイルスクール

森林ウォーキング 5期生

10月12日、スマイルスクール5期生の第18回講座が津幡町の石川県森林公園で開催され、受講生21人が森林ウォーキングを体験しました。

講師の寺田美穂さんからノルディックウォーキングのレクチャーを受け、ウォーキングを開始。

コースになっている3キロの林道は、開始直前まで降っていた雨により空気が清々しく、また森林の自然エネルギーを体で浴びながら、参加者は足取り軽く先へと進みました。

途中、石川県森林公園インフォメーションセンター主任の内藤善太さんから、木々の種類や樹齢の説明などがありました。また、落ち葉などを手に取って香りを楽しみ、キノコで毒性があるものについて知識を深め、秋を満喫しました。

最初は慣れないノルディックウォーキングも、講師のアドバイスで次第にポール捌きが上手くなり、膝の負担を軽減しつつ、身体全体の運動量を増やせる良さを体感しました。

受講生は今回の講座で、心も身体も森に癒やされ大満足の様でした。

ウォーキング終了後、インフォメーション横のカフェで会話を弾ませながら昼食を楽しむ参加者もいました。



ノルディックウォーキングを楽しむ参加者



植物の話を受講生

こけ玉づくり 6期生

スマイルスクール6期生25人は10月18日、第8回講座を当JA本店で開催し、丸いフォルムが魅力的な「こけ玉づくり」に挑戦しました。

講師には白山市の宮子花園園主、グリーンアドバイザー・宮子豊吉さんを迎え、こけ玉の由来から作り方の手順、管理方法を学びました。

受講生らは季節の植物ガーデンシクラメン（白・ピンク・赤）の他、ヘデバヤプミラなどの観葉植物を各自で選び作業にあたりました。

初めて作る受講生がほとんどであったことから、講師は丁寧に見本を見せながら作業を進めました。ポットから抜いた木の土台の面を少し削りながら丸く整え、けと土（盆栽などの土台に苔を固定する粘土）を土台に覆い、その上にこけを付けていきました。ここまでは順調に進みましたが、エナメル糸を土台に巻く作業には悪戦苦闘。しかし、講師のアドバイスを受け、きれいに2個仕上がりました。

出来上がった「こけ玉」を鑑賞する受講生らに、講師から全員が褒められたほどの出来栄となりました。

こけ玉づくりはスクールの卒業生を通じ、この地域に広まりつつあります。



丁寧に教える宮子さん

新着情報

ほのぼのデイサービス

今回は、デイサービスのスタッフの機能訓練指導員で作業療法士の坂下、若林の2名の紹介をさせていただきます。

リハビリを担当し利用者様の健康の維持・増進のお手伝いを日々させて頂いております。実際のご自宅での生活状況を見させていただき、利用者様がどのように生活され、どこに課題あるのか、今の目標をお聞きしながら、その方に合った計画を作成しデイサービスでの機能訓練プログラムを立てて実施しています。

例えば、目標が「自宅周辺の散歩が出来るようになる」とあれば、デイサービスで下肢筋力の訓練とデイサービス利用時に屋外散歩と一緒に掛け、期間を設けて評価し再度計画の見直し等を行っていきます。

機能訓練の中にも楽しみを持ちながら実施することで、利用者様の生活意欲を高めていく効果があります。

そして、ご自宅での生活にしっかり繋げ生活の質を上げていきます。

実際にデイサービスを利用いただいている方で、利用し始めた頃は四点杖を使って歩行していた方が、



作業療法士の坂下



作業療法士の若林

訓練をしていき現在では杖を使わなくても歩けるようになり、ご自身で目標を立て自宅近くの公園を毎日欠かさず行い、なんと3,000～5,000歩、距離にすれば2.5km以上行っています。

これには携わっているスタッフが驚くほどの向上で、ご本人も活気が出てイキイキと生活されています。

これからも利用者様の生活の質の向上に少しでも貢献できるよう努めていきます。

ほのぼのデイサービス管理者

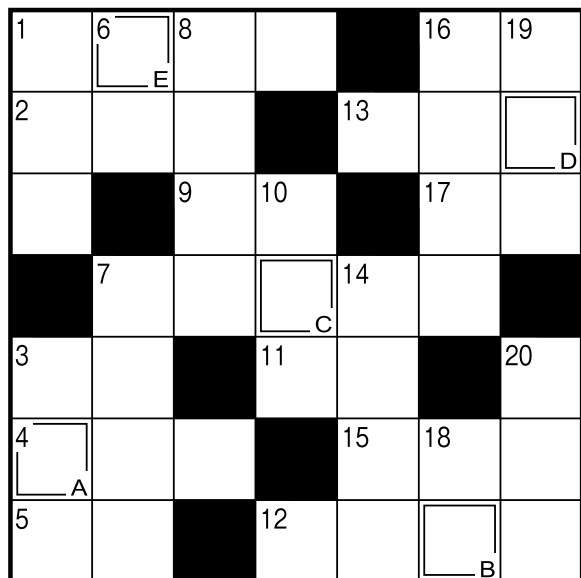
岩本 大輝



クロスワード クイズ 頭の体操??

Q

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか？



タテのカギ

- 1 2人組はコンビ、3人組は――
- 3 親同士がいとこです
- 6 ーに交われば赤くなる
- 7 「おはよう」とか「さようなら」とか
- 8 コロンブスはインドを目指してーを続けました
- 10 カカオ豆から作る飲み物
- 14 サンタクロースが乗ったそりを引きます
- 16 ブーケともいいます
- 18 太陽が沈むとやって来ます
- 19 進化の反対語
- 20 人の言葉をまねるのがうまい鳥。ー返しに答える



ヨコのカギ

- 1 大みそかには――そばを食べる人も多い
- 2 英語ではドラゴン。想像上の生き物です
- 3 物を燃やすと残るもの
- 4 鶏の頭の赤い冠
- 5 何度も練習して、ようやくーをつかんだ
- 7 「山!」「川!」
- 9 現在よりも前です
- 11 庭に掘りたがる犬もいます
- 12 デジタルカメラには装填（そうてん）しません
- 13 少年剣士たちが振る物
- 15 月曜と水曜の間
- 16 お子様ランチに立てられていることも
- 17 狩りにも使われる鳥

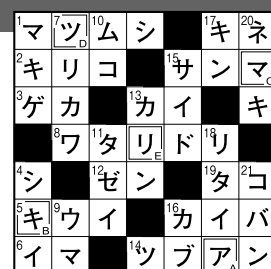
PRESENT

- ◆応募方法 ハガキに①答え②住所・氏名・電話番号③本誌に対するご意見・身近な役立つ情報などをご記入の上、下記あて先までご応募ください。正解者の中から抽選で5名の方に1,000円分の商品券をプレゼントします。
- ◆あて先 〒929-0326 津幡町字清水チ329 JA石川かほく「リバノス編集局」
- ◆応募締切 12月10日（消印有効） ◆当選発表 リバノス2月号

10月号クイズ当選者

〈答え〉アキマツリ

- 田村 悦子 さん
- 兼保 直美 さん
- 高村 智子 さん
- 沢田紀美子 さん
- 白江 恵子 さん



第2回 理事会だより

平成29年10月30日(月)開催

●審議事項

- 第1号議案 常勤理事の他の団体理事等への就任承諾について
- 第2号議案 減損損失のグルーピングの変更について
- 第3号議案 事務リスク管理規程の一部改正について

●報告・検討事項

- (1) 各委員会開催報告について
- (2) 平成29年9月末事業概況について
- (3) 平成29年度決算の結果について
- (4) 平成29年9月末自己査定結果について
- (5) 平成29年度第2四半期コンプライアンス関連事項の報告について
- (6) 平成29年度第2四半期監事随時監査実施報告について
- (7) 平成29年度上半期（定期）監事監査の日程について
- (8) 平成29年度第2四半期内部監査実施結果について
- (9) 平成29年度第2四半期余裕金の運用状況について
- (10) 平成29年度第3四半期余裕金の運用方針について
- (11) 平成29年度第2四半期組合員加入及び脱退の状況について
- (12) (株)JAアグリサポートかほく事業進捗状況について
- (13) 平成29年度産米集荷実績について
- (14) 軽減税率制度実施に伴うPOSレジ対応について
- (15) 平成29年度第2回地域農業推進大会の開催について
- (16) 石川県集落営農組織連絡協議会への加入について
- (17) その他

井上組合長 文化功労表彰を受賞

当JAの井上信一代表理事組合長が今年度の『文化功労者』として津幡町より表彰されました。

井上組合長は、2001年に当JAの組合長に就任。組織再編や直売所開設に取り組み、地域活性化に貢献した功績が認められたものです。

11月3日、同町文化会館「シグナス」で贈呈式が行われ、井上組合長は「今まで支えてくれた家族や仲間、多くのみなさんのおかげです。心から感謝します」とあいさつされました。



胸焼けと胃食道逆流症

佐久総合病院名誉院長 松島 松翠

食後や夜寝ているときに、胸焼けが時々起こるという方はいませんか。もしそうであれば、胃液が食道に逆流する「胃食道逆流症」の疑いがあります。

もともと食道と胃の境目には、周囲を取り巻く筋肉（下部食道括約筋）で締められていて、普段は胃液を逆流させないための仕組みが備わっています。食物が食道から送られてくると、その筋肉が緩んで、境目が開いて食べ物や胃の中へと入ります。

ところが、何らかの原因で境目を締めている筋肉が緩むと、胃液の逆流が起こります。食道が横隔膜を貫く部分を「食道裂孔（れっこう）」といいます。特にお年寄りでは、胃の一部が横隔膜の上にはみ出す「食道裂孔ヘルニア」を伴うことが多く、そうになると食道と胃の境目は緩くなり、胃液の逆流が起こりやすくなります。

若い年代でも、限度を超えて食べ過ぎたり飲み過ぎたりすると、やはり境目が緩んで胃液の逆流が頻繁に起こります。特に夜遅い時間に多量に飲食した後、すぐ寝る

と、姿勢の影響もあって、より逆流が起こりやすくなります。

胸焼けが週に一〜二回ある人は一度受診する必要がありますが、胃食道逆流症と診断された場合は、食生活など日常生活の見直しが必要です。まず食べ過ぎ、飲み過ぎないこと、食べてすぐ横にならないことです。食後一〜二時間は横になるのを避けます。

食べ物としては、肉類など脂肪の多い食べ物、チョコレートや和菓子などの甘い物、アルコール飲料を取り過ぎないことが大切です。



おーい ほくの里



里山のこしひかりAコープでPR

当JA経済課は10月28日、津幡町・かほく市内のAコープ2店舗で「里山のこしひかり ほくの里」の試食販売を行い、「ほくの里」も応援に駆けつけました。



進めよう！ 組合員のための農協改革 Vol.7

今回からJA自己改革の基本目標の一つである「地域の活性化」の取り組みについて事例とともに紹介します。

今、農村地域では若年層の都市部への流出による高齢化、過疎化、農業の担い手不足など農業だけでなく、農村の活力そのものが低下していることが最大の課題となっています。

JAでは地域の活性化に向け、①生活インフラ機能の発揮②地域コミュニティの活性化に取り組んでいます。現在の農村社会においては、昔と違い兼業化の進展とともに住んでいる人々の多様化により、農業、地域に対する考えが大きく変わりつつあります。JAでは総合事業の強みを生かし営農、経済事業だけでなく信用、共済、福祉、直売事業など幅広い事業を展開しています。農業者の営農と暮らしをサポートする組織として、地域の皆さんが必要とする生活サービスを提供することで、生活のインフラの一翼としての役割を發揮しています。

具体事例として、当JAでは高齢人口が増加する中で、高齢者介護事業に力を入れています。平成25年6月には全

国JAでは初めて24時間対応介護事業を導入、重度者をはじめとした要介護高齢者の在宅生活を支えるため、日中・夜間を通じて定期巡回訪問と臨時訪問の対応を行っています。また、本年4月から「ほのぼのデイサービス」を立ち上げました。健康寿命を延ばすため、当施設には運動マシンやウォーターベッドなどを使用した作業療法士による機能訓練指導が行われています。

パイプハウスが隣に併設されており、野菜や花を育てながら自然に触れ合える特徴ある施設を備えており、心と体の健康づくりに努めています。一度、見学に来られてはどうでしょうか。



デイサービスによる風景

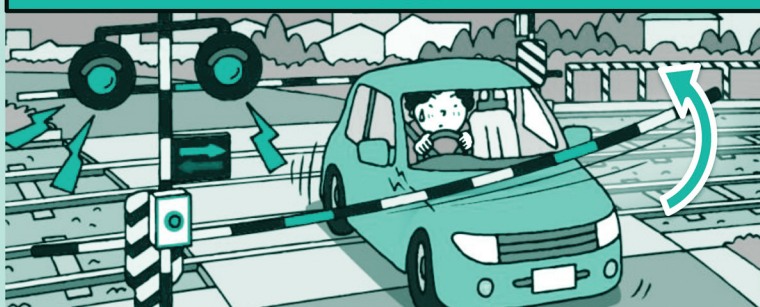


24時間随時対応

インフォメーション Information

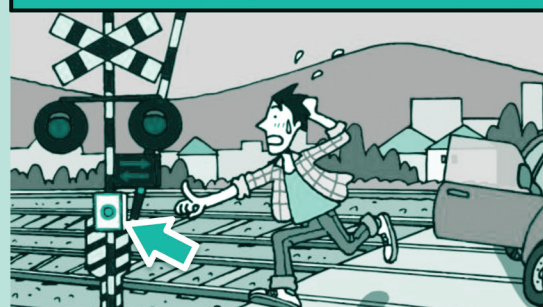
踏切でのトラブル回避！キーワードは「押す！」

しゃ断棒



内側から車で押すとせり上がります！脱出を！

非常ボタン



非常時の際に押して下さい！

「非常ボタン」は皆様の「命」を守る為の物です
「危険」を感じたら真っ先に取扱ってください



JR西日本 ・ 津幡警察署

JA石川かほく独自企画

冬の貯金キャンペーン2017

募集期間 平成29年11月13日(日)～平成30年1月31日(水)

対象者 個人の方に限定させていただきます。

スーパー定期貯金

お一人様 上限1,000万円

☆個人の方で期間1年、自動継続に限る

条件	適用金利	
	右記以外	JAポイント会員
10万円以上の新規契約または30万円以上の増額契約	年0.04% (税引後年0.031%)	年0.1% (税引後年0.079%)
10万円以上の増額契約	年0.02% (税引後年0.015%)	年0.08% (税引後年0.063%)

最大で 年0.1% (税引後年 0.079%)

定期積金

お一人様 上限500万円 (契約額)

☆個人の方で期間1年以上(ただし満期分散式は除く)の新規契約額(再契約を含む)50万円以上の取引

条件	適用金利	
	右記以外	自動振替契約の場合
期間1年の場合	年0.02% (税引後年0.015%)	年0.1% (税引後年0.079%)
JAポイント会員	年0.04% (税引後年0.031%)	年0.12% (税引後年0.095%)

最大で 年0.12% (税引後年 0.095%)

注：ポイント会員新規ご加入の際は、別途組合員加入及び指定の申込が必要となります。詳しくは、支店までお問い合わせください。
※お利用には、20.315% (国庫15.315%、地方税5%) の分限額がかります。※満期後の利率は、満期日における店頭金利となります。
※中途解約される場合は、解約日における店頭金利の適用となります。

お申込・お問い合わせは最寄りの支店まで

JA石川かほく

内灘支店 ☎0120-968-971 宇ノ気支店 ☎0120-968-974
津幡支店 ☎0120-968-972 高松支店 ☎0120-968-975
津幡東支店 ☎0120-968-973 本店金融課 ☎076-268-2323

平成29年分 年末調整説明会のご案内

平成29年分の年末調整説明会を次のとおり開催いたします。

開催日	時間	会場	対象者
11月21日(火)	10:00～12:00	石川県地場産業振興センター本館 大ホール	本店法人のうちア行～カ行
	13:30～15:30		本店法人のうちサ行～ナ行
11月22日(水)	10:00～12:00	金沢市鞍月2丁目1番地	本店法人のうちハ行～ワ行
	13:30～15:30		官公庁・支店法人 その他の法人・個人

※お問い合わせ先：金沢税務署
TEL(076)261-3221 (代表)

駐車場に限りがありますので、なるべく公共交通機関をご利用ください。

平成29年分の所得税などの確定申告相談会場の開設は、平成30年2月16日(金)です。

JA SS JA灯油 あったか

温泉プレゼントキャンペーン2017

県内の有名温泉旅館で贅沢なひととき

県内温泉旅行 (Nツアー旅行券30,000円分)

※利用は(株)農協観光に限りです。

日頃のお買い物に！家計の手助け！

JA商品券 3,000円分

応募券配布期間 平成29年11月1日(水)～12月末日

第1回締切 平成29年11月30日(木) 抽選は2回！

第2回締切 平成30年1月12日(金)

※当日有印有効

JAグループは安全・安心をモットーに 皆様の豊かな暮らしを応援します。

JAグループ石川

JA石川かほく

自動車センター 早期タイヤ交換デー

11月25日(土)26日(日)12月2日(土)

午前8時30分～午後4時

タイヤ脱着料 2,400円 (車種により料金が異なります) を

1台分 500円引!!!

メンテナンスパック会員限定!

タイヤ脱着料 1台 1,000円!!!

☆メンテナンスパックについての詳細はJA職員にお申出ください。
※価格はすべて税別です。

③日間限りの集中イベント!!
雪が降る前に早めのタイヤ交換をお勧めします!!

バッテリーチェック無料!!
スタッドレスタイヤ予約受付中!!

石川かほく農業協同組合 自動車センター
076-288-4171 津幡町杉瀬ヌ91

かほく市特産
大崎さつまいも

かほっくり™

取り扱い期間
11月中旬～3月末

直売・贈答発送
承ります

かほく市大崎では、砂丘畑を利用してさつまいもを栽培しています。「かほっくり」は、長年に渡り品種選抜・改良を施した結果、産地独自の旨みを引き出すことが出来たオリジナル商品です。“甘さ”と“ホクホク感”を追求しています。



お問い合わせ先

営農販売課

TEL 288-7555

JAグリーンかほく
そくさいかん

TEL 288-8400

かほく市特産

砂丘長いも

今年もまあ～そい長いもとれました!!

販売取り扱い期間
11月中旬～12月末

直売・発送承ります

シャキシャキした食感と強い粘りが自慢の砂丘長いも。乾燥させることで余分な水分がなくなり、さらに粘りが増します。また、他産地の長いものに比べ、皮が黒く見えるのも特徴です。



強い粘りと甘味が特徴のトロフィー販売中!
ぜひご賞味下さい。

お問い合わせ先

営農販売課

TEL 288-7555

JAグリーンかほく
そくさいかん

TEL 288-8400

JA石川かほく女性大学

スマイル
スクール

JA石川かほくでは、食・農・暮らし等、さまざまな分野のカリキュラムを通じて自分を磨き、楽しく学び・創り・遊んで新しい仲間づくりをさせていただくと、「女性大学」第7期受講生を募集いたします。

第7期
受講生
募集



はじめませんか、
自分磨き!



詳しくは折り込みチラシをご覧ください。